

# 新居浜市 認知症ケアパス



平成30年12月改訂

(平成27年3月作成)

新居浜市

## 1 認知症ケアパスとは

認知症は、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために様々な障害が起こる脳の病気です。しかし、「認知症になったら何もできなくなる」ということではありません。早く気付いて対応することでその症状を軽くしたり、進行を遅らせたりすることができます。また、介護サービスや地域の様々なサポートを受けながら、自宅で生活を続けることもできます。

認知症は、珍しい病気ではなく、誰にでも起こりうる病気です。

認知症ケアパスは認知症の状態に応じて、いつ、どこで、どの様な医療や介護サービス等を受ければよいのかを具体的に示したものです。認知症の人やその家族が安心して、できる限り住み慣れた自宅で暮らすことができるよう、また地域で認知症の人を支えていくために、「新居浜市認知症ケアパス」をご活用ください。

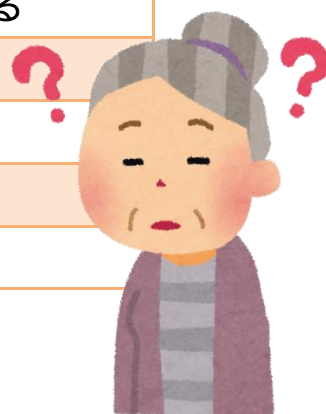
## 2 こんな時は相談を

次の項目のうち、当てはまる項目に☑を入れてみましょう。

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| <input type="checkbox"/> | いつも日にちを忘れてる             |
| <input type="checkbox"/> | 少し前のことをしばしば忘れる          |
| <input type="checkbox"/> | 最近聞いた話を繰り返すことができない      |
| <input type="checkbox"/> | 同じことを言うことがしばしばある        |
| <input type="checkbox"/> | いつも同じ話を繰り返す             |
| <input type="checkbox"/> | 特定の単語や言葉が出てこないことがしばしばある |
| <input type="checkbox"/> | 話の脈絡をすぐに失う              |
| <input type="checkbox"/> | 質問を理解していないことが答えからわかる    |
| <input type="checkbox"/> | 会話を理解することがかなり困難         |
| <input type="checkbox"/> | 時間の観念がない                |
| <input type="checkbox"/> | 話のつじつまをあわせようとする         |
| <input type="checkbox"/> | 家族に依存する様子がある            |

当てはまる項目が**4つ以上**あれば、認知症の疑いがあります。

物忘れ相談医や地域包括支援センター等に気軽にご相談ください。



### 3 認知症に関する相談窓口

心配や不安、悩みがある時は早めに相談しましょう。

例えば・・・「認知症かも?」「物忘れが多くなった?」「ものとられ妄想がある」  
 「病院受診を嫌がって困った」「道に迷って心配」「介護サービスを使いたい」  
 「近所の人に見守ってほしいけどどこに連絡したらいいかわからない」  
 「どのように対応すべきかわからない」など

以下の窓口では、相談に応じ一緒に考えます。

例えば、病院受診ができるよう対応したり、症状への対応方法を提案したり、利用できるサービスを紹介したり、見守ってくれる人に繋いだり、同じ悩みを抱える人と話せる場を紹介したり・・・悩んでいることを打ち明けるだけでも少し気持ちが楽になる事もあります。お気軽にご相談ください。


相談窓口		所在地	電話番号
新居浜市地域包括支援センター		新居浜市役所 2階	65-1245
地域包括支援センター 相談協力機関	きぼうの苑	西の土居町 2-8-12	33-4488
	十全	北新町 1-5	36-0860
	はびねす	若水町 1-9-13	34-6813
	アソカ園	郷 3-16-58	46-5251
	ふたば荘	船木 959-3	40-1661
	三恵	菟生 67-60	40-3370
	おくらの里	御蔵町 11-23	31-6116
	宝寿園	荷内町 6-21	67-1766
	社会福祉協議会別子山分室	別子山乙 241-6	64-2350
新居浜市保健センター		庄内町 4-7-17	35-1070
民生・児童委員		地区担当制です。☎地域福祉課 65-1237	
西条保健所健康増進課 (※)		西条市喜多川 796-1	56-1300(代)
新居浜警察署生活安全課 (※)		久保田町 3-9-8	35-0110(代)
居宅介護支援事業所		介護保険サービスを利用時にご相談ください。 ☎介護福祉課 65-1241 地域包括支援センター 65-1245	
若年性認知症支援コーディネーター (高齢者総合福祉施設 いれぎ荘)		松山市水泥町 405-1 ☎070-3791-0342 月～金曜 10～15時 (祝祭日、年末年始を除く) Mail jikoukai@eos.ocn.ne.jp	

(※) 認知症の人や家族に危険が及ぶ時にご相談ください。

また、認知症の人が行方不明になったときはできるだけ早く警察署へ届け出ましょう。

#### 4 認知症の経過と家族の心構え・利用できるサービスの種類

認知症の進行状態に合わせて、本人、家族と一緒に準備や予防をしながら、各種サービスを上手に利用していきましょう。

認知症の進行	認知症の疑いなし	認知症				
		認知症の疑い	認知症を有するが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
本人の様子		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 明らかなもの忘れがあるが、金銭管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 買い物や金銭管理等にミスが見られるが、日常生活はほぼ自立している。</li> <li>● 新しいことがなかなか覚えられない。</li> <li>● 料理の準備や手順を考えるなど、状況判断が必要な行為が難しくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 服薬管理ができない。</li> <li>● 電話の対応や訪問者の対応などが一人では難しい。</li> <li>● 度々道に迷う。</li> <li>● 買い物など、今までできていたことにミスが目立つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 着替えや食事、トイレ等がうまくできない。</li> <li>● 財布などを盗られたと言いつつ出す。(物盗られ妄想)</li> <li>● 自宅がわからなくなる。</li> <li>● 時間・日時・季節がわからなくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ほぼ寝たきりで意思の疎通が難しい。</li> <li>● 言葉によるコミュニケーションが難しくなる。</li> <li>● 声かけや介護を拒む。</li> <li>● 飲み込みが悪くなり食事に介助が必要。</li> </ul>
本人や家族の心構え準備しておくことや決めておくこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認知症を予防するため、規則正しい生活を心がけましょう。</li> <li>● 認知症に関する正しい知識や理解を深めておきましょう。</li> <li>● 今後の生活設計(介護、金銭管理など)について考えてみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>医療や介護について勉強しましょう。</b> 認知症を引き起こす病気により、今後の経過や介護の仕方が異なります。間違った対応は、本人の症状を悪化させる原因にもなります。周囲が適切に対応することによりおだやかな経過をたどることも可能です。</li> <li>● <b>失敗しないよう手助けしましょう。</b> 今までできたことが少しずつできなくなり、失敗が増えてきます。失敗体験は本人の自信を喪失させ、症状を悪化させることもあるので、できるだけ失敗しない、失敗を最小限にするようさりげないフォローをしましょう。</li> <li>● <b>介護保険サービス等を利用しましょう。</b> 戸惑うような出来事が増え、介護が難しくなってきます。介護者が休息する時間も必要です。介護保険制度を上手に利用して過度の負担にならないようにしましょう。また、同じ立場の人の集まりなどで話を聞くなど、自分の気持ちを話せる場を持つことも重要です。</li> </ul>				
利用できるサービス	予防・仲間づくり	自主サークル活動 生きがい創造学園講座 特定健診 特定保健指導 後期高齢者健康診査	通所介護			
	安否確認・見守り	介護予防教室 PPK 体操 ふれあい・いきいきサロン 高齢者福祉センターミニデイサービス	訪問介護			
	生活支援・身体介護	高齢者福祉電話貸与	見守り SOS ネットワーク			
	家族支援	緊急通報装置 救急医療情報キット 災害時援護者登録 見守り推進員 民生・児童委員	家庭ごみふれあい収集事業			
	権利を守る	消費生活センター	通所介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 通所型サービス 訪問型サービス 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 訪問入浴介護			
	住まい	小規模多機能型居宅介護 短期入所生活・療養介護 介護老人保健施設 高齢者ショートステイ 特定施設入居者生活介護	地域包括支援センター 地域包括支援センター相談協力機関 認知症カフェ			
		市営住宅 養護老人ホーム慈光園 軽費老人ホーム サービス付き高齢者向け住宅	家族介護者慰労金 要介護者紙おむつ支給 要介護者理美容サービス			
		福祉サービス利用援助事業				
		成年後見制度利用支援事業				
		認知症対応型共同生活介護				
		地域密着型介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム				

※各種サービスについては、「シルバーくらしの手引き」に詳細が掲載されています。合わせてご覧ください。



## 5 認知症疾患医療センター

### 十全ユリノキ病院

(住所：角野新田町 1-1-28 電話番号：47-6681)



認知症疾患医療センターでは、認知症に関する専門相談や鑑別診断を行っています。

#### 《認知症疾患医療センター 利用の流れ》

##### 1、受診についての相談

専門の相談員が本人の様子や困りごとなどについてお伺いし、受診日の予約を行います。

##### 2、受診1日目（問診・診察・検査）

診察、検査時間はおおよそ2時間ほどかかります。

☆ご本人の生活の様子をよく知っている方の付き添いをお願いします。

☆かかりつけの医療機関からの「診療情報提供書」（紹介状）をご準備ください。

##### 3、受診2日目（結果についてのお知らせ）

診察、検査の結果から、認知症の有無や程度などについてご説明します。

介護サービスの利用などについての情報提供も行います。

※診察結果をもとに、かかりつけの医療機関で継続した治療を受けてください。

## 6 その他 認知症の相談・治療ができる医療機関

次の医療機関で認知症の相談や治療ができます。

予約が必要な場合や、休診日・休診時間などもありますので、電話で確認してから受診しましょう。

圏域	医療機関名	住所	電話番号
川西	井石内科医院	西原町 1-1-65	32-5370
	Dクリニック駅前医院	坂井町 1-7-4	33-5000
	河本医院	新須賀町 4-5-36	36-5283
	こんどう外科内科胃腸科クリニック	田所町 4-70	34-1211
	こんどう心療内科	坂井町 2-5-14	37-3888
	十全総合病院	北新町 1-5	33-1818
	新田診療所	新田町 1-9-9	34-0207
	新居浜協立病院	若水町 1-7-45	37-2000
	はびねす内科クリニック	一宮町 2-6-72	35-2001
	吉松外科胃腸科	田所町 3-5	32-5787
川東	伊藤整形外科クリニック	郷 1-15-20	37-7335
	愛媛労災病院	南小松原町 13-27	33-6191
	知元医院	松神子 4-1-10	45-1525

	三木医院	垣生 1-7-34	45-0008
	宮下整形外科内科	松神子 3-1-26	45-3833
	矢野整形外科医院	郷 2-6-2	67-1753
上部	阿部内科クリニック	大生院 1038-5	40-2811
	泉川診療所	瀬戸町 1-2	41-6110
	胃腸科内科松村クリニック	中筋町 2-1-1	66-1555
	岩崎病院	中萩町 2-5	41-6030
	加藤医院	松原町 12-41	43-7068
	かとうクリニック	船木 4322-2	40-2400
	在宅専門みどりクリニック (※訪問診療のみ対応)	北内 4-10-79	43-3943
	財団新居浜病院	松原町 13-47	43-6151
	さいとう脳神経外科	寿町 11-41	47-7800
	十全ユリノキ病院	角野新田町 1-1-28	47-6681
	せいだ循環器内科	横水町 2-51	40-1717
	田坂外科医院	北内町 1-2-7	41-7055
	立花病院	喜光地町 1-13-29	41-4118
	はやし外科クリニック	萩生 1191	41-0801
	山内クリニック	松木町 3-37	31-7717

## 7 認知症の人の歯科相談・治療ができる歯科医療機関

次の医療機関で認知症の人の歯科相談や治療ができます。予約が必要な場合や、休診日・休診時間などもありますので、電話で確認してから受診しましょう。

圏域	医療機関名	住所	電話番号
川西	青野歯科医院	庄内町 1-8-35	33-0038
	安保歯科医院	中須賀町 2-2-6	33-6666
	いとう歯科医院	庄内町 1-12-5	31-3978
	いんなみ森田歯科	繁本町 7-45	37-6480
	戒能歯科医院	江口町 4-19	34-5255
	加藤歯科	西の土居町 2-1-2	34-4117
	北村歯科医院	若水町 1-1-4	65-3489
	さかい歯科クリニック	西の土居町 2-16-27	31-1516
	佐藤歯科医院	若水町 2-5-30	32-3556
	すぎもり歯科クリニック	王子町 3-3	47-3960
	住友別子病院 歯科口腔外科	王子町 3-1	37-7111
	そのだ歯科クリニック	徳常町 9-8	33-0070

	田口歯科	庄内町 5-2-51	37-5550
	中西歯科矯正歯科	中須賀町 2-2-28	32-2432
	ふくだ歯科	泉宮町 1-11	34-8020
	ふじた歯科クリニック	八雲町 5-39	33-3100
	藤村歯科医院	若水町 2-9-27	32-2227
	松木歯科クリニック	久保田町 3-10-3	32-3700
	松田歯科診療所	菊本町 2-1-9	33-2777
	真鍋憲夫歯科医院	坂井町 1-5-8	34-8148
	吉津歯科医院	田所町 2-38	34-3445
川東	いまい歯科医院	郷 1-1-51	33-1814
	宇野歯科医院	郷 2-6-11	46-1118
	愛媛労災病院	南小松原町 13-27	33-6191
	岡歯科クリニック	垣生 2-12-38	46-2277
	こんどう歯科医院	沢津町 1-2-27	34-7711
	桜木歯科クリニック	桜木町 15-1	32-6003
	白石歯科医院	多喜浜 1-4-40	46-3533
	しろした歯科	田の上 2-2-44	45-0168
	林田歯科医院	沢津町 2-10-21	32-2876
	山田歯科クリニック	宇高町 2-2-46	33-1688
上部	浅井歯科医院	船木甲 2366-1	40-1451
	岡嶋歯科医院	中菟町 1-7	41-6365
	おの歯科医院	中村松木 1-11-23	47-5430
	亀川歯科	菟生 1138-3	41-8333
	川向歯科医院	中村 4-5-42	66-2025
	こころ歯科医院	喜光地町 1-5-4	31-6480
	こたに歯科医院	星原町 6-15	43-1811
	こもだデンタルオフィス宮原	宮原町 1-58	43-2411
	サトウ歯科	土橋 1-10-24	41-6551
	直野孝則歯科	中筋町 1-6-38	40-6585
	直野良信歯科医院	西町 2-6	40-0257
	直野佳美歯科診療所	東田 2-1606-1	40-1823
	中川歯科医院	菟生 2742-3	44-7708
	花野歯科クリニック	下泉町 1-8-51	31-8857
	林歯科クリニック	菟生 509-1	66-1500
	もり歯科	松木町 1-26	43-1015
	山下歯科クリニック	松原町 4-48	43-0115
	横川歯科矯正歯科クリニック	外山町 16-25	66-2024

認知症の発症リスクを少なくすることが予防に繋がります。

- ・高血圧症、脂質異常症、肥満などの生活習慣病対策が有効とされています。
- ・脳を使わないこと「廃用」は認知症の発症や進行を加速させるといわれています。廃用の背景には、うつ状態がしばしば隠れています。

#### 《脳の活性化を図るために大切なこと》

- ・快刺激で笑顔に・・・心地よい刺激や、笑うことにより、意欲をもたらす脳内物質（ドパミン）がたくさん放出されます。
- ・コミュニケーションで安心・・・社会との接触が失われると、認知機能の低下を促進させます。友人や家族などと楽しく過ごすことが大切です。
- ・役割、日課をもと・・・人の役に立つことを日課に取り入れることが、生活を充実させ、認知機能を高めます。
- ・ほめる、ほめられる・・・ほめても、ほめられてもドパミンがたくさん放出されます。脳を活性化させる学習や活動をするときは、ほめて、やる気が起きるようにすることです。



#### 《新居浜市包括支援センターでの取り組み》

##### ・元気もりもり教室（平成30年度事業）

65歳以上の高齢者を対象にした介護予防教室です。骨折、転倒や認知症を予防し、要介護状態となるのを防ぐため、運動機能の向上、口腔機能の向上、栄養改善を目指した複合プログラムを実施します。

##### ・PPK体操（健康長寿地域拠点）

自治会館を拠点として、週に1回セラバンドとお手玉を使ったPPK体操を実施し、介護予防に取り組んでいます。体操の後は、趣味活動や茶話会などでお楽しみの時間を過ごします。

##### ・シルバーボランティア推進事業

ボランティアを行い、活動や参加の機会を増やすことで、介護予防効果を期待するもので、事前に登録して施設等でボランティアを行います。活動にはポイントを付与し、換金や寄付をすることができます。



## 9 認知症初期集中支援チーム

問合せ 地域包括支援センター 65-1245

認知症の専門医師、保健師、精神保健福祉士等で構成されたチームです。  
チーム員が家庭訪問し、困っていることを伺い、おおむね6か月を目安に医療や介護に繋げるために集中的に支援します。

### 《対象者》

自宅で生活している40歳以上の新居浜市民で、認知症の疑いがある人または認知症の人で次の①～④のいずれかに該当する人

- ①認知症の診断を受けていない人（受診が必要と思われるが、受診困難な人）
- ②認知症の診断は受けたが治療を中断している人
- ③適切な介護サービスに結び付いていない人
- ④認知症による症状が強く、対応に困っている人

## 10 認知症見守り SOS ネットワーク

問合せ 地域包括支援センター 65-1245

行方不明になる可能性のある人の事前登録を行っています。  
行方不明になってしまったときに協力機関等に情報を配信し、見かけた場合は警察に連絡をしてもらうよう呼びかけます。

### 《行方不明になったときの流れ》

- ①警察に行方不明になったことを届け出て、SOS ネットワークに登録していることを伝えましょう。（新居浜警察署 35-0110）
- ②あとは、警察が市役所に連絡をしてくれます。配信をお待ちください。

## 11 認知症サポーター養成講座

問合せ 地域包括支援センター 65-1245

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守るサポーターとして、自分のできる範囲で活動します。講座を受講すると、認知症の人を支援する目印である「オレンジリング」を受け取ることができます。

約1時間30分の講座で、市の出前講座として無料で開催しています。キャラバンメイトという講師が希望の日時と場所に出向きます。職場や学校、自治会、友人の集まり、趣味のサークルなど、みんなで受講して認知症への理解を深めましょう。



## 12 認知症の人と家族の会 愛媛県支部

問合せ 代表（大澤）080-3740-0697 世話人（アソカ園 田中）46-5251

「認知症になっても安心して暮らせる社会の実現」を目指して「つどいの開催」「会報の発行」「電話相談」等の活動をしています。

## 13 認知症カフェ

問合せ 地域包括支援センター 65-1245

認知症カフェは、認知症の人やその家族が専門家に相談をしたり、参加者同士で思いを共感し合ったり、地域の人が集まって情報交換・学習をしたりと、地域の人だれもが安心して過ごせる場所です。詳細は、地域包括支援センターへお問い合わせください。



